

事業計画の策定始まる！』



経営委員会（委員長 小玉 晃）の様子

■各委員会で平成 30 年度事業計画策定が始まる！

当所は、会員企業の発展と地域経済の活性化を目指す地域総合経済団体としてさまざまな事業に取り組んでおり、その基本となるのは全職員が年間を通して実施している会員企業訪問や景気動向調査で寄せられた意見、提案や地域が抱える課題解決に向けた事柄の反映であります。

平成 30 年度の活動方針では、会頭方針を「信頼される商工会議所」「行動する商工会議所」とし「対話と交流」をキーワードに掲げております。

事業計画の重点項目には、「人手不足対策」「経営発達支援計画の実行」「事業承継の促進」「IT活用の拡大」「交流人口の拡大」「新たな地域産業の創出」の6項目を挙げております。これらを基に4委員会それぞれが正副委員長会議を重ね、委員会毎の原案が策定されました。現在は、原案を基に4つの委員会で討議を重ねており、常議員会を経て3月末に開催される通常議員総会で最終的に決定されます。

あばしり
商工会議所

商
工
会
議
所
ニ
ユ
ー
ス

〒093-0013

北海道網走市南3条西3丁目

TEL 0152(43)3031

FAX 0152(43)6615

平成 30 年 3 月号
No.268

ホームページ

<http://www.a-cci.or.jp>

facebook

<https://www.facebook.com/abashiricci>

| 委員会名 | 委員長名 | 副委員長名 | 委 員 名 (常議員就任順・議員就任順) | | | | |
|---------|---------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|--|---------------------------------------|-------------------------------------|--|
| 総務財政委員会 | 山本 昌廣 <small>山本電子工業(株)社長</small> | 三枝 敏昭 <small>特サエガサ 会長</small> | 松田 和夫 <small>松田久太郎農店 事業主</small> | 木村 禎夫 <small>徳木村写真館 社長</small> | 大庭 春男 <small>徳大庭印刷 会長</small> | 伊 藤 悟 <small>千里堂 会長</small> | 加 城 祐 史 <small>オホーワ製菓有限 社長</small> |
| | | 松本 一則 <small>徳松木商店 社長</small> | 松本 裕司 <small>特松本サッシ 社長</small> | 根田 俊昭 <small>特マルキチ 社長</small> | 轉 石 洋 輔 <small>特カキカゲ 社長</small> | 中 村 信 <small>特セウケン 会長</small> | |
| 経営委員会 | 小玉 晃 <small>(株)小玉建設 社長</small> | 山崎 聡 <small>特北斗建設 社長</small> | 本間 弘哉 <small>特木下鉄工所 社長</small> | 千坂 壽一 <small>北見食品工業 専務</small> | 兼子 嘉夫 <small>特兼子 社長</small> | 佐々木 英之 <small>特徳藤正成建設 社長</small> | 石川 信弘 <small>特石川建設 社長</small> |
| | | 新谷 光一 <small>特新谷商店 社長</small> | 松下 伸次 <small>特徳能取建設 社長</small> | 船木 久美 <small>特船木ダイハツ新車調達 社長</small> | 本田 俊之 <small>特本田夏子舗 事業主</small> | 佐古 桂剛次 <small>特徳夏見建設 社長</small> | 中山 寿恵 <small>特網工工業 社長</small> |
| | | 前田 敏行 <small>特徳田太郎商店 社長</small> | 井戸 雅規 <small>特井戸商店 社長</small> | | | | |
| 地域振興委員会 | 田中 雄一 <small>徳見中央食品株式会社 専務</small> | 鴻巣 直樹 <small>特徳三光 社長</small> | 鈴木 秀幸 <small>特徳シアス 社長</small> | 大谷 義則 <small>特徳大谷百貨店 社長</small> | 泉 邦理 <small>特徳松尾洋行株式会社 支店長</small> | 土屋 善治郎 <small>特土屋工業 社長</small> | 松尾 富彦 <small>特松尾鉄工 社長</small> |
| | | 藤原 孝一 <small>特徳藤原工業 社長</small> | 丸田 朗 <small>特丸田組 常務</small> | 小岩 吉夫 <small>特丸田町建設 社長</small> | 小島 隆義 <small>特小島クリンスター 社長</small> | 杉本 匡規 <small>特特スギケン 社長</small> | 益村 公人 <small>特益村清業設計(株) 社長</small> |
| | | 小堀 剛 <small>特徳小堀 社長</small> | 早水 誠 <small>特徳早水建設 社長</small> | 石川 玲司 <small>特石川建設(株) 専務</small> | 宮川 穰 <small>特同和食品 専務</small> | | |
| 観光委員会 | 古谷 重雄 <small>(株)ムラコン 社長</small> | 千葉 修 <small>特徳長崎入社 専務</small> | 笈田 壽一 <small>特徳大東建設 社長</small> | 前元 政芳 <small>特サキエ建設(株) 社長</small> | 高田 巧 <small>特徳高田メンテナンス 社長</small> | 倉 信一郎 <small>特倉屋建設 社長</small> | 水谷 彰宏 <small>特徳水谷建設株式会社 支店長</small> |
| | | 小澤 友基隆 <small>特徳小澤バス 社長</small> | 塩川 顕児 <small>特徳塩川建設 社長</small> | 中山 寿一 <small>特特中山工業 社長</small> | 池端 慎司 <small>特池端工業(株) 社長</small> | 浅利 順愛 <small>特特浅利建設 専務</small> | 中村 浩一 <small>特特中村建設(株) 専務</small> |
| | | 林 和子 <small>特徳林建設センター 支店長</small> | 飛澤 隆洋 <small>特徳飛澤全額工業 社長</small> | 添田 伸 <small>特特添田建設工業 社長</small> | | | |

網走商工会議所
委員会構成名簿

※議員(60人)は必ずいずれかの委員会に所属しており、委員会では当所事業の目的達成のために必要な重要事項を調査研究するため組織されています。

【経営支援】

講習会・セミナー等の開催！

各業界や様々な事業を営んでいる経営者の一助となるよう（経済・法律・金融・税制・労働・観光）など、そのテーマに沿った専門家を招き、講習会やセミナーを下記のとおり開催しています。



（WEB戦略塾 10/3、10/4、10/10、10/11、4回実施）消費税の軽減税率制度に関する説明会 10/11、「働き方改革」セミナー 10/18、新製品開発・販路拡大セミナー 11/1、経営力向上セミナー 12/6、創業フォローアップ研修 12/16、営業力・販売力強化セミナー 2/5、『承継の仕方』セミナー 2/21、経営安定セミナー 3/23

若手社員研修会を開催！

11月10日（金）当所において、春に実施した新入社員研修に参加された方や入社して間もない社員を対象に、仕事の振り返りを行ない日常生活の基本作りを復習し、社内におけるコミュニケーションや応用力・実行力・向上心等を高めてもらうことを目的とした研修会を開催しました。



中小企業の年末資金円滑化を市内金融機関に要望！

11月16日（木）当所は網走市と連携し、市内の金融機関（網走信金・道銀・北洋銀行・釧路信組）を訪れ、地元企業への年末資金需要に対応していただけるよう金融円滑化に向けた要望書を手渡しました。



社交飲食業に対する支援要望活動を実施！

11月21日（水）市内の飲食業関係者（網走ぐるめ街活性化協議会、網走社交飲食業組合、網走郷土料理名店会、網走ご当地グルメ開発委員会）と網走観光協会と共に網走市の水谷市長をはじめ、市内の官公庁を回り、年末年始の飲食店等の需要期に数多くの飲食の機会を作ってもらえるよう要請してきました。



各業界の景気動向調査・確定申告等個別相談会を実施！

会員企業の経営上の参考資料としてもらう他、当所の事業運営などに活用すること等も目的に当所では4半期（四季）ごとに景気動向調査を実施しております。調査報告書は、下記のとおり当所ホームページ等で公開中！【当所HPアドレス】<http://www.a-cci.or.jp>

また、決算処理や確定申告等の悩みや相談など、専門家による個別相談会等も実施しています。

【観 光】

新たな観光情報発信に向けて「ドローン体験と勉強会」を開催！

10月10日（火）網走観光を疑似体験してもらい、来訪してもらうきっかけを作るための取り組みとして、ドローン（小型無人飛行機）等の最新技術を活用した、新たな観光情報発信を検討するため、当所観光委員会メンバーを中心に、TVのCM等で話題の観光スポットの能取岬においてドローンを体験してもらいました。

体験後、実際にドローンを使って撮影した能取岬の空撮映像を確認し、現在、東農大生物産業学部で実際にドローンを活用して地域の農業ビジネス等に取り組んでいる松村寛一郎教授を招き、今後期待される取り組みや活用法について講話していただきました。

同事業は、平成30年度に向けて継続して実施する予定です。



あばしりファン倶楽部を開催！

網走市内の企業や公務員等の転勤族の方々に網走のファンになってもらい、転勤で当地を離れた場合も網走の良さを発信してもらおうと、あばしりファン倶楽部では当地の季節に合わせて行事や文化、食など四季を通じて紹介しています。

- ◆開催結果：秋の部会（10/26、網走十七美会の講話）
- 冬の部会（3/5、砕氷船おーろら号を乗船予定）



外国人旅行者に対応するスキルアップセミナー（2回目）を開催！

11月23日（月）当地に観光等で訪れる外国人に対するおもてなしサービスを向上させ、交流人口の促進・拡大を図ることを目的に、本年2回目のスキルアップセミナーを開催しました。

講師には、前回大変好評であったことから、(株)北海道チャイナワークの矢野統括部長とハミルトン・ジョシュア氏を招き、スマートフォンやタブレットツールを使った外国語翻訳や地図情報アプリ等を活用するなどして実践的な接客を学んでもらいました。

後日参加した参加者から「セミナー終了後、すぐに外国人観光客と接する機会があり、学んだことがすぐに実践できとても役に立ちました」と喜びの声も聞かれました。



第53回あばしりオホーツク流氷まつり制作期間中 田中副会頭が「鯨汁」を制作現場へ差入れ！

流氷まつりのメインとなる冰雪像の一般制作を担う制作部会を担当していることから、本年も流氷まつり会場において、冰雪像づくりに励む各団体や市民を激励するために、2月2日（金）、田中副会頭を中心に「クジラ汁」の差し入れを行ないました。

市民や制作団体の皆様からは「心身ともに温まることができました」と大変喜んでいただきました。



【地域振興】

再生可能エネルギー（バイオマス）を活用した 新たな産業振興策の勉強会を開催！

11月8日（水）当所では、当地域の再生可能エネルギー（バイオマス）による産業振興の可能性を探るための勉強会を開催。網走市の担当者を招き、バイオマスの現状の取り組みと今後の計画について情報提供してもらい、その後、専門家を招き、当地域における畜産バイオマスの可能性について説明していただきました。



市内小学校の授業において 地域青少年への起業意識を醸成する「起業体験授業」を実施！

当所では、将来地域の子どもたちが、起業に関心を持ってもらうことを目的に実施しているもので、市内小学校を対象に起業体験授業を行ってきました。

◆開催結果

- 第1回目（11/16、網走小学校 6年生 2クラス 47名）
- 第2回目（1/24、南小学校 6年生 2クラス 67名）



網走中心市街地活性化事業を推進！

網走TMO事業委員会（委員長 田中雄一）は、地域と中心市街地に明るさと賑わいを創出するため、アプト4内の「まちぷら」を会場に様々な取り組みを行っています。

■開催結果

- まちなかマルシェ・網走桂陽高校就業体験事業（10/21、11/4）
- あったかよじょう屋台村（12/1・12/2）
- ホワイトイルミネーション点灯式（12/1）
- ホワイトイルミネーション（12/1～2/14、17:00～21:00）
- ショーウインドウギャラリー（2/1～2/28）等



【会員サービス】

平成29年度 永年勤続優良従業員・優秀従業員表彰式を開催！

会員事業所の従業員の労働意欲向上と定着や、企業の発展を目的に毎年、永年勤続表彰を実施しており、本年は、11月14日（火）網走セントラルホテルにおいて開催しました。勤続5年～45年までの表彰者と各事業所から優秀と認められて推薦された優秀従業員1名を含む、24事業所65名の方々に北村会頭から表彰状と記念品が手渡されました。



【会員サービス】

平成 29 年度 『会員の集い』 ～ワインのタベ～を開催！

11月16日（木）会員企業の元気づくりを目的に例年開催している「会員の集い」～ワインのタベ～を網走セントラルホテルにおいて開催しました。

例年恒例となっているワイン（ボジョレーヌーボー）をメインにワインに合った料理やお楽しみ抽選会等が行われ多くの会員さんに楽しんでいただくことができました。



当所の事業・会員情報等を会報誌やホームページでご紹介！

当所の事業活動や会員情報等、会員の皆様に必要な情報を毎月、会報誌を通してお知らせしている他、当所のホームページやフェイスブック等でも常時、更新しております。

○ホームページアドレス <http://www.a-cci.or.jp>

○フェイスブックアドレス <https://www.facebook.com/abashiricci/>

福利厚生制度の推進・労働保険事務代行等も行います！

当所では、福利厚生制度の促進として、会員事業所のみ対象とした事業主や従業員を対象とする生命共済や、従業員の退職金共済、火災共済なども取り扱っております。

また、労働保険の事務代行も行なっていますので、この機会に是非ご活用下さい。

～ お客様が思わずスマホで撮りたくなる演出法 ～ 『インスタ映えさせるお店づくりセミナー』のご案内！

当所では、小売・飲食業における新規顧客獲得・リピート増加へのプラン作りの支援としてお客様がスマートフォンで撮りたくなる店舗演出と顧客獲得をいかに結びつけるかの演出法を学んでもらうセミナーを下記のとおり開催します。

是非、この機会にご参加下さい！

開催日：平成30年 3月23日（金）13：00～15：00

会場：網走セントラルホテル

**講師：谷田貝 孝一 氏（中小企業経営革新支援法承認企業）
有限会社ジュントオル 代表取締役 ものづくり工房アンテナショップ代表**

受講料：無料（定員50名）

「インスタ」とは…

・インスタグラム（Instagram）の略称でスマートフォン等のモバイル端末で撮影した画像をSNSで共有するモバイルサービス（アプリ）です。

※お申込み・詳細は当所（☎43-3031）まで



網走市における『景気動向調査』集計結果について

平成29年（10月～12月）の業況

※D.I値とは、景気動向指数を示すものであり、好転の割合から悪化割合を引いた値です。

平成29年（10月～12月）の業況は、前年同期比で「好転企業」25.2%「悪化企業」28.3%となり、「好転企業」から「悪化企業」を差し引いたD.I値は▲3.1と前期に比べ1.4ポイント悪化しました。

規模別でみると、小規模企業のD.I値は2.7ポイント改善し6.3、非小規模企業は、6.4ポイント改善し▲12.7となりました。全体としては15期連続のマイナス水準であることから、網走市における景気停滞感は依然として続いています。

経営上の問題としては「人材不足」が圧倒的に高く（回答の55.9%）、次いで「諸経費増」、「売上の不振」が続きます。

全体としては景気の停滞感から回復・改善傾向が確認されるものの、業種によって極端な開きが確認されます。建設業や小売業では大幅な業況の悪化が見込まれていることから、経営改善に向けた対応がより求められている状況にあると推測されます。

当所では、会員事業所を対象に四半期ごとに景気動向調査を実施しております。詳細および今後の調査結果については、当所ホームページ（<http://www.a-cci.or.jp>）に掲載しておりますので、ご参照願います。















調査対象）網走市に所在する建設業（30件）、製造業（24件）、卸売業（20件）、小売業（40件）、サービス業（44件）、の5業種158社が調査対象。

調査方法）調査対象に調査票を送付、FAXや返信用封筒による回答。

（回答127社、回答率80.4%）

| | 判断項目 | 前年同期比 | 3ヶ月見直し |
|-----|-------|---|---|
| 建設業 | 業況 |  ▲17.4 |  ▲21.7 |
| | 完成工事高 |  ▲38.4 |  ▲34.8 |
| | 採算 |  ▲22.7 | |
| | 資金繰り |  ▲4.5 |  ▲17.4 |
| 製造業 | 業況 |  5.3 |  ▲5.3 |
| | 生産高 |  15.8 |  ▲5.3 |
| | 採算 |  ▲31.8 | |
| | 資金繰り |  ▲5.3 |  ▲5.3 |
| 卸売業 | 業況 |  0.0 |  ▲17.8 |
| | 売上 |  11.8 |  ▲23.5 |
| | 採算 |  5.9 | |
| | 資金繰り |  ▲5.9 |  ▲23.5 |

| | | | | |
|---|--|---|---|---|
|  |  |  |  |  |
| とくに好調 (D.I. ≥ 50) | 好調 (50 > D.I. ≥ 25) | まあまあ (25 > D.I. ≥ 0) | 不振 (0 > D.I. ≥ -25) | きわめて不振 (▲25 > D.I.) |

| | 判断項目 | 前年同期比 | 3ヶ月見直し |
|-------|------|---|---|
| 小売業 | 業況 |  ▲22.8 |  ▲32.3 |
| | 売上 |  ▲12.9 |  ▲32.3 |
| | 採算 |  ▲35.5 | |
| | 資金繰り |  ▲22.8 |  ▲23.3 |
| サービス業 | 業況 |  18.2 |  2.7 |
| | 売上 |  13.5 |  ▲2.7 |
| | 採算 |  13.5 | |
| | 資金繰り |  8.1 |  ▲5.4 |

創業八十一年、時代にマッチングした経営と
郷土の味を守り続ける
北見食品工業㈱



北見食品工業㈱
代表取締役社長
田中 栄治 氏

設立のきっかけは、先代である千坂寿得ちさかすえし氏が当時、仙台出身の仲間と共同で焼ちくわ製造小売業を経営営していました。事業を中々軌道に乗せられなかったこともあり、仲間が仙台に帰郷したこともあり、そのまま事業主となり、昭和12年に「北見食品工業㈱」を設立。

市内に現存している株式会社の中では最古となるそうです。また、網走市にある事業所なのに、なぜ社名に網走ではなく北見がつくのですか？と尋ねられることがあるそうですが、そ

れは、明治14年まで、現在の網走市中心部付近が「北見町」と名付けられており、開拓使網走外三郡役所所在地となっていたからだそうで、当時、北見という地名は、網走市にとって専売特許のようなものであったことから、社名に「北見」をつけたそうです。

そのようなことから、現在、港町にある北見漁船保険組合なども、同様の理由で北見が社名についているとのことでした。



海岸町にある現在の本社

ちなみに昭和元年に大字（町村区の一區画）が廃止されたことから、網走町北見としての北見は廃止され、その後、新たに新町と名付けられたそうです。

現在の北見市は、北海道が急速に発展してきた中、市制施行に伴い、野付牛町が旧北見国の名前をとり北見市へと改称され、再び北見という地名が復活されたとのこと。

その後、北見食品工業㈱では、昭和28年より、焼ちくわの製造業から漁船漁業にも進出していきましたが、昭和32年に焼ちくわの製造をやめて、昭和33年より冷凍冷蔵とかまぼこ等の水産加工業に転換しました。

漁業では沖合底引漁船を使い、良い時には、春にスケソウダラ、カニ、ホッケ、また、秋には、イカ、アキアジなどが水揚げされ大変潤った時期もあったとのこと。

冷凍製品や加工食品等の主な商品は、本州や道漁連の委託加工場に運ばれていました。

平成元年には、川向にホタテ工場を建設し、平成6年に新町にあった加工場と本社を川向に新築移転したそうです。

平成16年には、漁業をやめて現在の主な取扱品目はホタテの加工やサケ・イクラの製造の他、網走発祥と言われる冷凍すり身を使った蒲鉾などを製造販売しています。

4代目となる田中栄治社長は、「現在も移動販売車等で、昔ながら市民に親しまれてきた蒲鉾を販売している。

市民や観光客など、若い人達を含め多くの人に網走で獲れた魚と地元野菜等が入った自慢の蒲鉾を食べてほしい」と熱く語ってくれました。



網走商工会議所3月のスケジュール



- ◆ 1日(木) 総務財政委員会正副委員長会議
オホーツク食品開発研究フェア
観光委員会
道法連厚生委員会正副委員長
会議
- ◆ 2日(金) 平成30年オホーツク地域交通
安全運動推進会議
" 食品表示セミナーin網走
- ◆ 5日(月) あばしりファン倶楽部「冬の部会」
- ◆ 7日(水) 網走青色申告会「青色コーナー」
の実施(8日まで)
- ◆ 9日(金) 道商連正副会頭会議
" 道商連政策委員会・合同委員会
" 日本商工連盟北海道連合会
平成30年度総会
" 道商連第185回会員総会・懇
親会
- ◆ 12日(月) 網走商工会議所青年部役員会
- ◆ 13日(火) (一社)全国労働保険事務組合
連合会北海道支部平成29年度
第4回理事会
- ◆ 15日(木) 網走商工会議所議員会「市議
会傍聴」
- ◆ 17日(土) 網走青色申告会女性部3月例
会(18日まで)
" 平成29年度東京農業大学院
生物産業学研究科及び生物産
業学部学部位記授与式
- ◆ 22日(木) 網走商工会議所常議員会
" 食からはじまる地域づくり
" 網走商工会議所青年部例会
- ◆ 23日(金) 経営安定特別相談室セミナー
- ◆ 24日(土) 岩見沢商工会議所青年部創立
30周年記念事業・記念式典・祝
賀会
- ◆ 29日(木) 網走商工会議所通常議員総会

安心 安全

国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、
不安がある

自分で積み増しするには、
どんなものがあるの？

制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または
会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、
事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、
課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、
分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

- 契約者貸付けの利用が可能
契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や
災害時などに事業資金等の貸付けが
受けられます。
- 共済金の受給権は差押禁止
共済金・解約手当金の受給権は、国税等
滞納の差押え以外は差押禁止債権とし
て保護されます。

※ 詳しくは、ホームページまたは
パンフレットをご覧ください

経営者のための
退職金制度です!

小規模企業共済

検索

中小機構

お問合わせ、お申込みの相談は・・・ ⇒ 網走商工会議所(43-3031)までご連絡ください!